

ポイント

(漁業信用保険料率算定委員会の結果)

第 4 期中期計画において、「毎年度、保険料率水準の点検を実施し、必要に応じて、保険料率の見直しを行う」こととしている。

【点検の結果】

- 収支相等の原則を構成する「保険料収入」「回収金収入」「保険金支出」の 3 要素のほか、「交付金による収入」も含めて保険収支を見ると、おおむね均衡。
- また、資金種類ごと、区分ごとに見ても、30 年度理論値保険料率は 29 年度理論値保険料率とおおむね同水準。
- これらのことから、現在の保険料率は妥当。
- なお、近代化資金（20 トン以上の区分）の将来の保険料率の在り方について、今後、関係方面と意見交換等を実施。